

ディスプレイのヒト、モノ、コトをつなぐ

2018
Vol. **28**

JDCA PRESS

ディスプレイスクール情報誌

shcool information magazine vol.28

JDCA PRESS

ディスプレイのヒト、モノ、コトをつなぐ

心を奪われる、素敵な空間を創る



SUMMER OPEN CAMPUS

ディスプレイ講座

授業体験セミナー

授業見学ツアー

Japan Display Creator Academy

 JDCA

 JDCA



写真左：日本フラワーデザイン大賞 2006「ウィンドウディスプレイ」部門1位受賞作品。
写真右：日本を代表するディスプレイスポットのひとつ「伊勢丹新宿店」のクリスマスを担当。

キャリアを積んだ後に JDCAに入学し、刺激を

世間の耳目を集めるイベントを次々と成功させているにも関わらず、今野さんは2015年にJDCAに入学しました。「アウトプットするためには、インプットすることが大事。一生、勉強だと思っています」。

そう語る今野さんのフラワーデザイナーとしての第一歩は、決して早くはありません。国際関係を学んでいた大学3年のときに、アメリカへ1年留学。そこで雑誌を読みふけては妄想し、「デザイナーになると決めたんです。ファッションなのか、インテリアなのか、メイキャップなのか、わかつてはいなかったんですが、クリエイティブする仕事をしたいと決めて、帰国しました」。

空間に挑むフラワーデザイナーの仕事術

フラワーデザイナーの仕事といえば、アレンジメントの制作というイメージが強いかもしれません。けれど、それは職能の一部。花を使って、空間装飾や商空間ディスプレイを手がけることも重要な仕事であり、今後ますます求められていくでしょう。フラワーデザイナーとして第一線で活躍し、数々のプロジェクトを成功に導きながらも、JDCAでさらに学びを深め、現在はJDCAの講師としても後進の指導に情熱を傾ける今野亮平さんにフラワーデザイナーの仕事術について伺いました。

中田英寿さんプロデュースの 店舗装飾が大きな転機に

花を使った空間ディスプレイのターニングポイントとは、2010年の南アフリカワールドカップ開催時に、元サッカー日本代表選手の中田英寿さんがプロデュースし、東京・原宿にオープンしたカフェ「nakata.net.cafe」の空間装飾をすべて任されたことでしたと述懐する、今野さん。面識のなかった中田さんからの依頼は、「この殺風景な空間を花で彩ってほしい」というシンプルなものだったそう。2階立てのガラス張りの空間を、どう花で装飾するか。中田さんと何度も話し合い、時間を共有するなかで、今野さんはテーマを定めていきました。

「サッカーワールドカップに関連したカフェなので、『赤』をテーマカラーにしようと思いついて、『赤』をテーマカラーにしようと思いついて、デザインを開始。パワーや情熱の赤を前面に出し、バランスを取ろうと決めました。1階から見上げれば2階が見えるし、2階からも見下ろせる、高さのある空間をどう生かすか。難しいけれど、構造上の特性を使わない手はないと思い、デザインを考えました」。

そして出来上がったのが、プリザーブドフラワーの枝を林立させ、その上に花を置くという斬新な空間ディスプレイ。1階では森林の上に花が咲いているように見え、2階のカフェ席に座れば、花畑が広がっているように見えます。お客さんの視線で生み出したデザインは、大盛況で幕をおろしたのです。

クライアントの気持ちを知ることが、 空間装飾の第一歩

フラワーデザイナーとしての顔以外に、「ベル・フルール」というブランドの社長であり、経営者としての顔をもつ、今野さん。「昔から目標だけは大きいんです。世界を舞台に、お花のルイヴィトンとかエルメスのような存在になるというのが目標ですし、絶対に叶うと思っています」。

さまざまなニーズに応えられるよう、今野さんは今、「売れるデザイン」「新しいデザイン」「見せるデザイン」という3つのデザインを柱に商品開発しています。そのなかの、「新しいデザイン」というのは、素敵とは思いますが、なかなか自宅に飾る勇気までは出ないようなもの。例えば、プリザーブドフラワーのコケを使った「凧」などが好例で、発売当初は遠巻きに見られていたと話します。それが、1〜2年もすると、ブレイクする。ちょっと先を行った新しいデザインを考えることは、経営者であり、デザイナーである今野さんだからこそ、できることなのかもしれません。

「会社を作って16年目。常に中長期的な戦略も立て、歩んできました。私の場合、経営にしてもデザインにしても、ゴールを決め、そこから逆算して組み立ていくというやり方をしています」。



写真上：近年では国内だけでなく、中国・香港・コロンビアでもパフォーマンスする等世界に活動の幅は広がっている。写真下：経営する「Belles Fleurs Tokyo」ブランドは、銀座・虎ノ門の直営店を中心に多くの有名百貨店でも展開。



写真左：「nakata.net.cafe」の外観。窓辺には花が宙に浮かび、直線的な枝が並ぶ「プランチ」デザインを。写真右：そこで生まれたヒット商品「プランチシリーズ」。

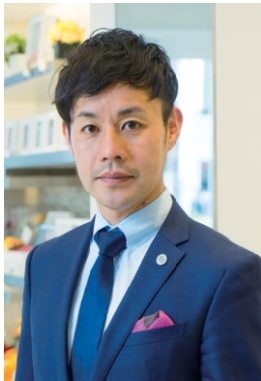


今野 亮平

Ryohei Konno

フラワーデザイナー／JDCA 講師
ベル・フルール代表取締役

豊富な海外経験から受けた感性とアメリカで学んだグラフィックデザインをベースに、緻密な構成と自然美を表現するフラワーデザイナーとして活躍。構成理論や色使いに独自の世界観を持ち、プリザーブドフラワーとアーティフィシャルをミックスしたアレンジは、多くのエグゼクティブブランドより指名を受け、ブランドショップやイベント、レセプションパーティの会場装花を手掛ける。近年では海外にも活躍の幅を広げている。



TECHNICAL LESSON

〔フラワー〕

- 今野講師授業レポート -

商空間のステージ演出として、 フラワー&グリーン制作を学ぶレッスンです。

JDCAの卒業生であり、講師としての信頼も厚い今野亮平さん。専門テクニックを学ぶ〔テクニカルレッスン〕のステージ演出・フラワー&グリーン制作の授業を担当しています。商業空間の装飾として近年需要が高い、フラワーやグリーンを使ったディスプレイの演出法を、デザインの発想から花材のコーディネート方法、アレンジテクニック、設置テクニックまで総合的に学べる内容です。レッスンでは、仕事をリアルに想定したプランに基づき、限られた時間・予算で実践を学びます。プロ意識をもって制作に臨めるよう、今野講師はステップごとに細やかなアドバイスを送ります。笑顔の絶えない和やか雰囲気の中、制作はスピーディーに進行。1日のレッスンでは、5つのスタイルのステージ用フラワー&グリーンプロップス（演出物）を完成させます。

※ JDCAの各コースとカリキュラムの詳細は6ページを参照してください。



1 デザインの解説

商空間のステージ演出を5つのスタイル別に展開。そのために必要なデザインの発想法と空間装飾に落とし込む、手法を学びます。



2 花材のコーディネート

あらかじめ5つのスタイル別に用意された花材から、品種・形体・カラーなどデザインに応じた花材のセレクト手法を学びます。



3 アレンジテクニック

吊る・置く・掛けるの支持形態と空間構成のバランスから、5つのスタイル別のアレンジテクニックを学びます。



4 制作実習

スタイル別のグループに分かれて制作実習実施。グループごとに講師がまわり、クオリティを高める具体的なアドバイスをを行います。



5 設置準備

次週のレッスンに備えて完成したプロップス（演出物）を、吊る・置く・掛けるの支持形態別に、設置しやすい状態に仕上げ、空間バランスを最終チェックします。



完成

2回連続型のレッスンのため、最終的にステージに設置するのは次週のレッスン。ここでは、1日かけて制作したフラワー&グリーンプロップス（演出物）を実際のステージに設置するテクニックなどを学びます。

今野講師の授業を体験してみよう！

● 授業体験セミナー 2018年7月17日（火）
「植物で感動空間を創りだす」

近年、商業空間では植物を使った空間演出が注目されています。このセミナーではレッスンの一部を体験して、植物で空間を素敵に演出し、感動を生み出すプロセスとディスプレイテクニックの重要性を感じていただけます。

● 授業見学ツアー 2018年6月16日（土）
「ステージ演出」フラワー & グリーン

テクニカルレッスン「ステージ演出」の授業を見学できるツアーを開催。レッスンの雰囲気や実際に学べるテクニック等、見学ツアーで体験ください。

▶ 詳しくは8～9ページをご覧ください



今まで誰も行っていないことを実現する今野さん。「はらべこ青虫」が日本では有名な世界三大絵本作家の一人「エリック・カール」とのライセンス契約。フラワーデザイン界では世界唯一。今秋より商品発表予定。



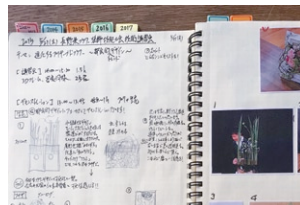
ならば、空間をディスプレイするときは、どのようなでしょう。か。「クライアントさんの希望が、まずは最優先です。ですから、いわゆるTPOをいけばん大事にしています。どういう場所なのか、どんなことが求められているのか、ということが非常に重要です。私は自分のことを、フラワーアーティストとは言っていないで、フラワーデザイナーと言っています。デザインとは、制限がある上で、成立すると思っていますからです」。

じつは今野さん、コンペにおけるプレゼンの成約率の高さでも知られています。その秘訣のひとつが、クライアントに寄り添うということ。何を求められているのか、導線はどうなっているのか。その環境に合わせたこと、その環境でしかできないことをリサーチし、提案するため、クライアントは、「それは今野さんしかできないですね」と、なるそうです。

解体と再生を繰り返し、 世界的なブランド作りを

世界進出を視野に入れ、韓国の大学で授業を始めて6年。今年1月からは香港でもブランド連携しました。国内の店舗展開は東京だけでなく、神戸や名古屋など多くの地域に広がっています。「各地で受け入れてもらえることは自信になります。同時に、良い意味でデザインは『解体と再生』だと思っているので、今の自分たちを常に否定し、新しいものを生み出していきたい」。

日々、ブルーオーシャン（競争相手のいない未開拓の市場）を探し、ブランド力を高める上で、店舗のディスプレイは顔とも言える、大切な存在。毎月、社内コンペを行って、デザイナーたちに腕を競わせ、店舗ディスプレイを変えています。その実例を、JDCAの授業でも紹介しています。さらに、新しいデザインを生み出すには、アンテナを張り巡らせることが大事。誰にでも時間は平等で限られているから、日々どこで何を吸収し、気づけるかに、自分自身の成長がかかっています。今野さんは、社員の能力を引き出すために、「グッド&ニュー」を毎日の朝礼で行っています。無作為に社員を指名し、「よかったこと、新しいことを教えてください」と、問いかけます。毎日をどう過ごすか。常にアンテナを立て、感度を上げて生きる。デザインのプロとして、意識を切り替えるきっかけとなりそうですね。



写真上：Jリーグ「浦和レッズ」を伊勢丹にてプロデュース。レッスンの文字をブリザーブドフラワーで。写真下：秘蔵のデザインノート。全てのデザインはここから始まる。

人生は選択の連続。 「やる選択」で一歩踏み出そう

デザイナーとして、経営者として、右脳と左脳をフル稼働させて、常に全力を傾ける今野さんの趣味は、サッカー。幼少期から始めて高校と大学でも続け、社会人チームでもプレーしています。数年前まではキャプテンを務め、ランニングや筋トレを欠かさないという本格派。手帳には、仕事の予定とともに、ランニングやジムといった、ボディメンテナンスの予定もびっしりです。

そんな今野さんから最後に、フラワーディスプレイを学びたい人へのメッセージが、直球で返ってきました。

「生きている以上、人は選択をしているんです。大きく言うと、やる選択か、やらない選択のいずれかです。どうせなら、やる選択を選んだほうが、人生変わってくるし、視野も広がってきます。興味があるなら、一歩踏み出しましょう。私もこの卒業生で、とにかく先生が素晴らしい、クリエイターとして大いに刺激を受けますよ。ぜひ挑戦してみてください」。



写真上：多くのメディアにも取り上げられる今野さん。この日は、「FM東京」のラジオ番組に「凛」と共にゲスト出演。写真下：東京都リーグで戦う、未だ現役バリバリサッカープレイヤー。平日は経営・デザイン、休日はサッカーと常に全力。



VMD・ディスプレイの専門スクール JDCA をもっと知ろう！

JDCAとは、日本最大級の規模を誇るディスプレイアイテムの専門店「横浜ディスプレイミュージアム」にある、VMD・ディスプレイの専門スクールです。商品を魅力的に見せる売り場作りや、ショーウィンドウのディスプレイデザインまで目的に応じて学べます。

出張レッスンスタイル



小売店やショールームのスタッフ研修など、業種・業態に合わせたカリキュラムで学べます。

1. ショップスタッフから店長まで実務に直結したスキルを効率的に学べます。
2. JDCAの講師陣は各専門分野で経験豊富なスペシャリスト。
3. 日本全国、ご要望の場所に講師が伺います。

企業をはじめ、店舗やスタッフの教育として、社員研修やセミナーなど、現場で役立つ実践的なカリキュラムをご提供いたします。商空間を中心に、さまざまな業種業態にもカスタマイズし、目的に応じた専門的な知識と技術を学ぶことができます。

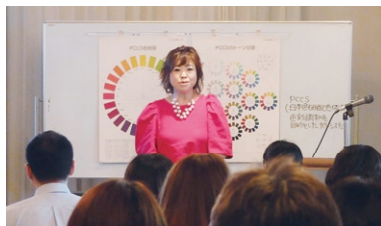
TRAINING.1

Display

ディスプレイの基礎理論（講義）

- ・陳列の基礎・デモンストレーション
- ・スタイル・場所を想定したワークショップ
- ・シーズンディスプレイ・売場計画

【所用時間：2.5H～3H】



TRAINING.2

Interior Styling

店舗や展示場のスタイリングテクニック

- ・アーティフィシャルフラワー＆グリーンを使った空間装飾
- ・カラーコーディネート
- ・テーブルコーディネート

【所用時間：2.5H～3H】



TRAINING.3

VMD

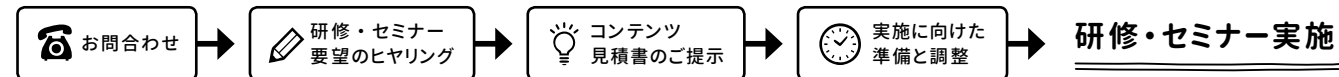
VMD（売場づくり）基礎理論

- ・店舗ディスプレイ事例紹介・陳列と構成（デモンストレーション）
- ・売場づくりワークショップ

【所用時間：2.5H～3H】



研修・セミナー実施までの流れ



研修の概要はニーズによってカスタマイズして実施しております。お問合わせから実施まで最短2ヶ月程度かかります。まずはお気軽にご相談ください！

CASE 1. ミュージアムショップのスタッフ研修

東京・上野にある国立科学博物館のミュージアムショップで「VMD研修」を実施しました。ショップでの実践研修を行い、受講した販売員の方々はかなり収穫があった様子でした。

【担当講師：JDCA 講師 二宮一司】

CASE 2. 住宅展示場のコーディネーター向け研修

モデルルームのディスプレイを担当する、インテリアコーディネーターのためのスキルアップ講座「住宅展示場のディスプレイコーディネート術」を実施。基本テクニックを使ったデモンストレーションを豊富に取り入れた講座に、受講された方々の満足度も高かったようです。【担当講師：JDCA 講師 前田博美】

CASE 3. 展示会の集客セミナー

総合商社の大規模な展示会の集客セミナーとして、「フォトジェニックなディスプレイの店舗空間」をテーマに、トレンド情報と実際の店舗で作れるフォトジェニックブースを解説。ハロウィンテーマに講師が実際に、フォトジェニックスペースを制作設置しました。写真を撮る人が多く集まり、セミナー会場にもぎわいました。【担当講師：JDCA 講師 大高啓二】

CASE 4. 通学スタイル型・企業研修

株式会社リーガルコーポレーションのスタッフ研修として、VMDを専門的に学ぶため、通学スタイルを選択し「キャリアアップコース」を受講。本社のある千葉県から週1回学び、実務のお仕事に活かされています。「今回、店舗ディスプレイの手法習得とディスプレイに関する社内研修の見直しを目的にJDCAに入学しました。」

【小売統括部 教育課：鈴木薫さん】



週1回通学スタイル



働きながらやダブルスクールで学びたい方、資格取得を目指せます。

1. ビギナーから経験者まで実務に直結したスキルを効果的に学べます。
2. JDCAの講師陣は全員が各専門分野で活躍している現役のクリエイター。
3. 週1回のレッスンなので働きながらでも通学が可能です。

当校は、目的によって選べるコース制となっています。各コースは「ベーシックレッスン」「テクニカルレッスン」「マスターレッスン」という3種のカリキュラムで構成されています。基礎から体系的に学ぶことで、スムーズなスキルアップを図れるのが特徴です。

基礎

を学びたい！

Challenge チャレンジコース（4月～5月）

気軽に始められるショートコース。ディスプレイの基本理論から、制作、実習まで、楽しみながら体系的に学習します。

ベーシック
レッスン

チャレンジコースは受講料14万円

受講料には制作花材や資材費が含まれています。上級コースへの編入も可能なので、まずはチャレンジコースからスタートという方が近年増えています。

専門

テクニック
を学びたい！

Career up キャリアアップコース（4月～9月）

ディスプレイにおける、2種の専門分野[VMD]と[フラワーディスプレイ]のスキルを身につけてキャリアアップを目指します。

ベーシック
レッスン

テクニカル
レッスン
[VMD]

テクニカル
レッスン
[フラワー]

資格取得

まで目指したい！

License ライセンス取得コース（4月～12月）

創意工夫のできる、ディスプレイクリエイターとしてのトータルワークを身につけ、ライセンス取得に不可欠なスキルを習得します。

ベーシック
レッスン

テクニカル
レッスン
[VMD]

テクニカル
レッスン
[フラワー]

マスター
レッスン

テクニカルレッスンは「VMD」「フラワー」のどちらか、または両方を選択して受講可能。

テクニカルレッスン [VMD]

商空間のさまざまな業種をカバーするVMD知識と視覚訴求効果を高めた売り場作り・商品演出テクニックを習得します。



テクニカルレッスン [フラワー]

「植物や花」の魅力を活かした空間演出をトータル的に学ぶレッスン。さまざまな空間に対応できるアレンジメントスキルを習得します。



週1回（土曜OR火曜）の通学スタイルなので、仕事との両立も可能です。

You can balance it!

専門校で学ぶメリット

1. ディスプレイ商材専門店の横浜ディスプレイミュージアムがバックアップ
学びの場は、ディスプレイアイテム専門店。レッスンに必要な最新ディスプレイ商材をご用意しています。
2. 講師陣は全員が最新トレンドや業界動向を体感しているプロのクリエイター
最新のディスプレイ事情に通じた講師が、時代のニーズに応じたカリキュラムを構築しています。
3. 日本ディスプレイクリエイター協会認定 ディスプレイクリエイター資格が取得可能
ライセンス取得コース修了者はディスプレイクリエイター認定資格試験を学科試験のみで受験できます。（実技試験免除）
4. JDCAレッスン受講者しか入手できないオリジナルのテキストを採用
卒業後もハンドブックとして活用できるテキストは受講生しか手に入れることができません。



SUMMER OPEN CAMPUS



参加費無料

JDCAで何が学べるの？ 授業はどんな雰囲気なの？

授業体験セミナー & 授業見学ツアー



授業体験セミナー

本校に入校を検討されている方に向けた参加費無料の「授業体験セミナー」です。授業の一部を切り取った内容なので、実際のレッスンの雰囲気や流れをご体験いただけます。またプロの職能をご理解いただき、プロとなるために必要なスキルをJDCAでどんな感じで学べるのか？ぜひ目で見て感じてください。

時間 ▶ 14:30 ~ 16:00 / 定員 ▶ 20名 / 場所 ▶ 横浜ディスプレイミュージアム 2F カルチャールーム
※開始10分前までに会場へ直接お越しください。



初心者でもはじめられる！デッサンパース 2018年7月6日(金)

思い描いたディスプレイのアイデアやプランを、自分の手でデッサンやパースにし、見える化することで、仕事上のコミュニケーションやプレゼンテーションが円滑に進みます。自分の個性や感性を1本の線で表現する、デッサンを体験してみましょう。



講師：増田 木綿子
パースデザイナー
JDCA 講師
(デッサンパース担当)

プレゼンテーション効果を狙った多彩なテクニックを駆使し、住宅展示場の造園・エクステリア計画パース、マンション環境マップ・建築パースをはじめ数多くの建築・店舗パースの制作を手掛ける。



植物で感動空間を創りだす 2018年7月17日(火)

近年商業施設では、植物を使ったボタニカルディスプレイと、その空間を創り出すクリエイターが注目されています。植物で空間を素敵に演出し、感動を生み出すプロの技を講師の仕事事例と、授業で制作するフラワーディスプレイの一部を体験しながら学びます。



講師：今野 亮平
ディスプレイディレクター
JDCA 講師
(テクニカルフラワーレッスン担当)

豊富な海外経験から受けた感性とアメリカで学んだグラフィックデザインをベースに、緻密な構成と自然美を表現するフラワーデザイナーとして活躍。



雑貨ディスプレイのコーディネート術 2018年8月1日(水)

ライフスタイル提案型のショップでは、雑貨コーディネートは欠かせません。目を引くディスプレイは、写真映えもするのでSNSでの宣伝効果にも使えます！プロがレクチャーする雑貨ディスプレイのコーディネート術を体験してみませんか？



講師：前田 博美
ディスプレイディレクター
JDCA 講師 (VMD基礎・ディスプレイ基礎・ピンワーク担当)

VMD手法を体系化し、多様な商業空間で「魅せる×売る」ディスプレイを実践。店舗ディスプレイのトータルディレクション・VMDコンサルティングを手掛ける。企業研修講師としても活躍中。

授業見学ツアー

「授業見学ツアー」を開催します。対象の授業は共通レッスンの「ステージ演出」と「ファッションVP」「フードVP」です。スクールの流れ、実習ロケーションを説明後、当日開催される授業(実習)を見学します。授業はどんな雰囲気で行われているの？実習ってどんな感じ？など実習中心型の授業を、この機会にぜひご自身の目で見て、感じてみてください。

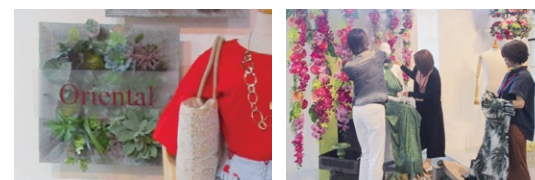
どんな授業が行われているのか
自分の目で確認しませんか？



テクニカルレッスン [共通レッスン]

1. ステージ演出「フラワー & グリーン」
2018年6月16日(土) 講師：今野 亮平
2. ステージ演出「マテリアル制作 & 設置」
2018年6月26日(火) 講師：田中 泰一

演出プランを元に、スタイル別の空間演出テクニックを2週連続で学びます。フラワー & グリーンを使ったレッスンでは、素材の選択・制作を確認後、実際にステージで演出するアイテムを制作実習。翌週は、前週で制作した「フラワープロップス」を、各スタイルごとに効果的なテクニックで設置し、想定スタイルのステージを完成させます。



授業見学ツアー概要

① 概要説明 ② スクールDVD観賞 ③ 授業(実習)見学 ④ 終了(15:45頃を予定)
集合時間 ▶ 14:30 / 集合場所 ▶ 横浜ディスプレイミュージアム 2F 受付前 / 定員 ▶ 5名 ※事前に必ずご予約ください。

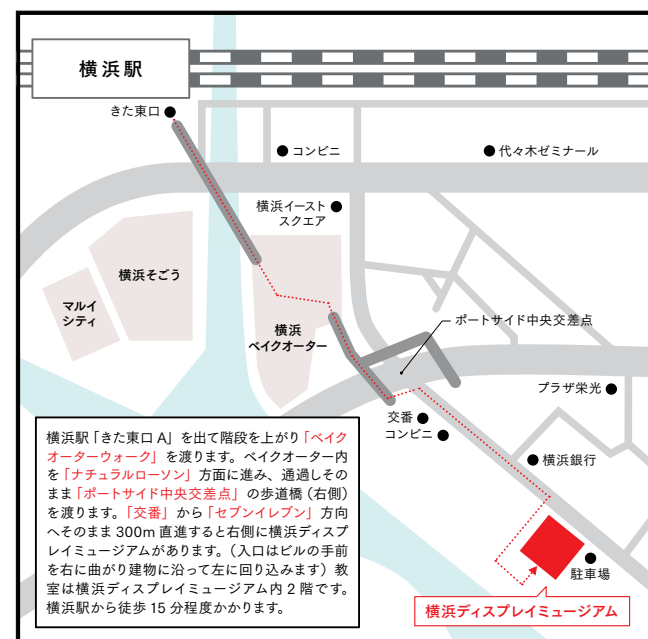
テクニカルレッスン [VMD]

1. ファッションVP
2018年7月24日(火) 講師：小山 みち枝
2. フードVP
2018年7月28日(土) 講師：野村 ヒロコ

「ステージ演出」で完成させたスタイル別背景を活用して、シチュエーション別に、服飾雑貨やインテリア小物を使ったショーイングテクニックを習得する「ファッションVP」。フードマーケティングの基礎知識と理論を学び、飲食店におけるサービスを想定したスタイリング実習を実施する「フードVP」レッスンの実習風景を見学いただけます。



ACCESS



「学校説明会」開催中！なんでもご相談ください。

カリキュラムのポイントからスクールライフ・実習場所のご案内等を個別にご説明いたします。お電話で都合の良い日時をご予約ください。気になる疑問や相談など、お気軽にお問い合わせください。

資料請求受付中です！

ホームページまたは、お電話にてお申込みください。

お問い合わせ等は
web またはお電話で
お待ちしております。



JDCA
@jdca_school
@jdca_school

横浜市神奈川区大野町 1-8 アルテ横浜
(横浜ディスプレイミュージアム内)

TEL: 045-441-5274

JDCA主催の講座のお申込みは下記をご確認ください

＜お申込み方法＞ いずれかでお申込みください。

- TEL：045-441-5274(10:00～17:30)
- FAX：045-441-0644
- WEB：http://www.jdca.jp
- 店頭：横浜ディスプレイミュージアム2階受付(営業時間のみ)

＜受講料お支払いについて＞

- 銀行振込の場合：受講料を下記の指定口座にお振込みください。ご入金確認をもってお申込みが完了となります。
【お振込先】横浜銀行 中央市場支店(普) 1163772 口座名義：株式会社ポビー
- クレジットの場合：事務局(info@jdca.jp) 宛に氏名と連絡先を明記のうえメールを送信してください。



FAX・横浜ディスプレイミュージアム店頭用 申込み書				
お名前	会員番号	職業		
TEL	FAX	E-mail		
JDCA講座情報のDMをお送りしています。ご希望の方は右のチェック欄に✓をいれてください。 ☐ DM 配信を希望します				
お申込み講座の希望日のチェック欄に✓をいれてください。				
有料	☐ 7/6(金)「チョークアートウォールクロック」／¥4,800(材料費込) ☐ 7/17(火)「手描きでつくるアイディアノート」／¥3,800(特典つき) ☐ 8/1(水)「カラーコーディネート講座」／¥3,800(配色カードつき)			
無料	☐ 7/6(金)〈セミナー〉初心者でもはじめられる!デッサンパース ☐ 7/17(火)〈セミナー〉植物で感動空間を創りだす ☐ 8/1(水)〈セミナー〉雑貨ディスプレイのコーディネート術 ☐ 6/16(土)〈ツアー〉ステージ演出「フラワー & グリーン」 ☐ 6/26(火)〈ツアー〉ステージ演出「マテリアル制作 & 設置」 ☐ 7/24(火)〈ツアー〉ファッションVP ☐ 7/28(土)〈ツアー〉フードVP			

キャンセルについて ※必ずご確認ください

(1)開催日10日前まで→受講料全額返金 (2)開催日9～3日前まで→受講料の半額を返金 (3)開催日2日前～開催日当日→返金できません ※返金の際の振込み手数料はお客様のご負担となります

注意事項

(1)お申込み講座が定員に達している場合はキャンセル待ちとしてご案内いたします (2)講座開始10分前には会場にお越しください (3)講座参加の際、長時間となりますので、会員様専用駐車場のご利用はご遠慮ください

SUMMER OPEN CAMPUS



有料講座

ディスプレイって何？を体験してみよう！ ディスプレイ講座

JDCAでは、1日完結型のディスプレイ講座を開催しています。ディスプレイに興味のある方でしたらどなたでもご参加いただけます。初心者の方でも大歓迎！ぜひお気軽にご参加ください。



デッサンスケッチ力を身につけよう！

「手描きでつくるアイディアノート」

近年、日常の生活において、自身の興味が深くなるもの、心揺さぶるものなどをスマートフォンで撮影する事ってありますよね。それが、のちのアイディアや発想のヒントになったり、デザインを生み出す参考になったりする事もあるかと思います。今回の講座では、自身のアイディアを画像ではなくあえて手描きで表現する事で、更にクリエイティブな発想力に繋がる「アイディアノート」を制作。自分らしいデッサンの表現力、魅力を描き表すデザインタッチなど、活用できるテクニックを習得いただけます。



講師：増田 木綿子
パースデザイナー/JDCA 講師

設計会社・デザイン会社にてパースデザイナーとしての経験を積んだ後、独立。プレゼンテーション効果を狙った多彩なテクニックを駆使し、住宅展示場の造園・エクステリア計画パース、マンション環境マップ・建築パースをはじめ数多くの建築・店舗パースの制作を手掛ける。

2018年7月17日(火) 10:30～13:00

定員：24名 受講料：¥3,800

講座概要

1. デッサンの基礎テクニック
2. 講師の考える事例紹介
3. 制作ワーク
4. 講師総評

受講特典

増田講師のお気に入り「月光荘画材店オリジナル」のスケッチブック&8B鉛筆をプレゼント！



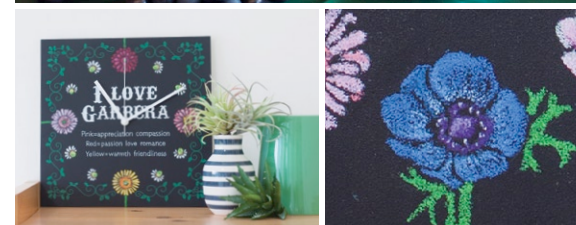
チョークアートのテクニックを学ぼう！

「チョークアート ウォールクロック」

2018年7月6日(金) 10:30～13:00

定員：20名 受講料：¥4,800 (材料費込)

チョークアートのテクニックで描く「壁掛け時計」制作ワークショップです。今回は、基本のチョークアートテクニックを習得して、キュートなフラワーモチーフ数種類のパターンから、自身でカスタマイズ。自分だけのオリジナルウォールクロックを制作します。飾りだけでいつもの空間が、ぐっと華やかな雰囲気になるので、お祝い等ギフトにも最適です。今回制作した作品は、お持ち帰りいただきますので、ぜひ活用してみてください。



講座概要

1. チョークアート基礎テクニック
2. 構図・レイアウト解説
3. 制作ワーク
4. 講師総評



講師：舘野 絵美

長年広告デザインの現場に携わり、現在も商業施設のポスター、POPなどの制作を中心に活動。その傍ら“人生を楽しむ”をモットーに、トールペイントやパッチワーク等の手芸全般からバラの育成まで、幅広く手がけている。



3つのポイントで、伝えたいイメージを色で表現！

「カラーコーディネート講座」

2018年8月1日(水) 10:30～13:00

定員：24名 受講料：¥3,800 (配色カードつき)

ディスプレイ、インテリア、フラワー、どの分野でもお客さまに伝えたい「テーマ」や「イメージ」があります。それを訴求する重要なポイントが「色」。コーディネートやスタイリングテクニックが完璧であることはもちろんですが、まずは伝えたい「テーマ」「イメージ」に合わせた色を選ぶことで訴求効果がグンとアップします。この講座では、仕事で活用できる色の知識と、色彩ビギナーの方でもカンタンにイメージを表現できる配色のセオリーを実習を交えて解説します。講座終了後には、ディスプレイやインテリアなどのテーマとなるイメージワードを、配色で表現する実践的なテクニックが身につきます。



講座概要

1. 仕事で色を活用するために押さえてほしい色彩の基礎知識
2. 「テーマ」「イメージ」を色で伝えるための3つのポイント
3. プランニングテクニック
4. カラースタイリングワーク



講師：吉富 幸恵

ディスプレイ&カラーコンサルタント/日本ディスプレイクリエイター協会会員/日本カラーコーディネーター協会ライフケア/カラー・パーソナルカラー認定講師/商工会連合会専門派遣登録講師

VMD と色彩理論を絡めた販売促進や商品開発のコンサルティング業務を中心に学校、企業でカラーやディスプレイの講師を務める。